

# QNAPバックアップ手順書

QTSバージョン 4.5.3.1652 (2021/04/28)

## 目次

ページ数

<a href="#">①クラウドへのHBS3設定1</a>	...2
<a href="#">②クラウドへのHBS3設定2</a>	...3
<a href="#">③外部ストレージの接続</a>	...4
<a href="#">④外部ストレージへのHBS3設定1</a>	...5
<a href="#">⑤外部ストレージへのHBS3設定2</a>	...6

# ①クラウドへのHBS3設定1

## クラウドへのバックアップ設定

①

HBS3をクリックして起動します。



②

[バックアップ&復元]→[新しいバックアップジョブ]をクリックする。



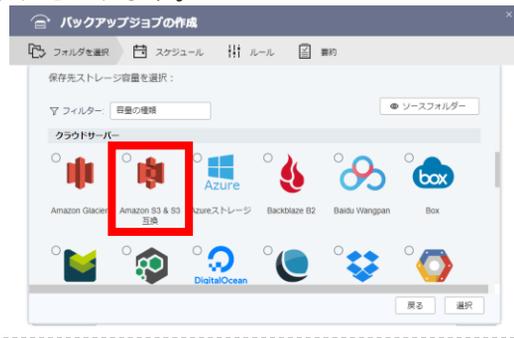
③

バックアップを取るソース(元)フォルダにチェックを入れて[次へ]をクリックします。



④

保存先に[AmazonS3 & S3互換]を選択しチェックをいれます。



⑤

Azumasys情報を入力する。サービスプロバイダは「S3互換」に設定します。



⑥

[バケット名]を選択して[選択]をクリックします。



⑦

フォルダを選択して[OK]をクリックします。



⑧

バックアップ元と先の設定が完了しました。[次へ]をクリックします。



# ②クラウドへのHBS3設定2

## クラウドへのバックアップ設定

⑨ 任意のスケジュールを設定して[バージョン管理]をクリックします。



⑩ [バージョン管理を有効にする]のチェックを外す。[データの整合性チェック]をクリックします。



⑪ クイックチェック：スケジュールなし  
コンテンツチェック：チェックなし  
に設定して[次へ]をクリックします。



⑫ [QuDedupの使用]のチェックを外して[ポリシー]をクリックします。



⑬ 任意の設定をしてオプションをクリックします。



⑭ 任意の設定をして[次へ]をクリックします。



⑮ [作成]をクリックして。バックアップの設定は以上です。  
⑨で設定したスケジュールでバックアップが実行されます。



クラウドへのバックアップ設定は以上です。

# ③外部ストレージの接続

## 外付けHDD等の接続確認

① 外部ストレージを初めて接続するとこのような画面になりQNAPに認識された事を確認できます。



① [接続された外部デバイス]からも確認することができます。



③ [ストレージ&スナップショット]⇒[外部ストレージ] ⇒ [アクション] ⇒[完全なディスクのフォーマット] をクリックします。



④ [NTFS]を選び[フォーマット]をクリックします。



⑤ [コントロールパネル]⇒[共有フォルダ]をクリックします。共有フォルダに共有できていること確認します。

設定は以上です。



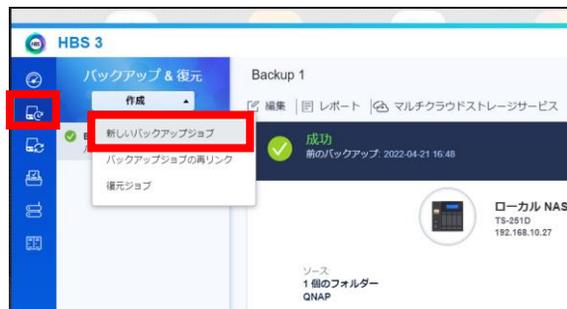
# ④外部ストレージへのHBS3設定1

## 外付けHDD等へのバックアップ設定

① HBS3をクリックして起動します。



② [バックアップ&復元]→[新しいバックアップジョブ]をクリックする。



③ バックアップを取るソース（元）フォルダにチェックを入れて[次へ]をクリックします。



④ 保存先に[ローカルNAS]を選択しチェックし、[選択]をクリックします。



⑤ 保存先に接続しているストレージを選択して[OK]をクリックします。



⑥ 保存元、保存先を確認して[次へ]をクリックします。



⑦ 任意の設定をし、[バージョン管理]をクリックします。



⑧ [バージョン管理を有効にする]にチェックを入れ、任意の設定をし、[次へ]をクリックします。



# ⑤外部ストレージへのHBS3設定2

## 外付けHDD等へのバックアップ設定

⑨  
クイックチェック：スケジュールなし  
コンテンツチェック：チェックなし  
に設定して[次へ]をクリックします。



⑩  
そのまま[ポリシー]をクリックします。



⑪  
任意の設定をし、[オプション]をクリックします。



⑫  
任意の設定をし、[次へ]をクリックします。



⑬  
内容の確認をし、[作成]をクリックします。  
⑦で設定したスケジュールでバックアップが実行されま  
す。



外部ストレージへのバックアップ設定は以上です。